開設講習名	【選択】コミュニケーション能力を高める体験活動 ～笑顔あふれるクラスづくりのために～		講　師	今坂雅志		
講習会場	国立山口徳地青少年自然の家		会場所在地	山口県山口市		
開　設　日	平成 28 年 7 月 27 日～平成 28 年 7 月 28 日		時間数	12 時間	受講予定人数	45 人
受講者募集期間	平成 28 年 5 月 25 日～平成 28 年 6 月 2 日		履修認定時期		平成 28 年 9 月 30 日まで	
履修認定対象職種	教諭・養護教諭	主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭			
受講料等総額	14,490 円	(うち受講料以外の経費)	食費 2,290 円、シーツ等洗濯費 200 円			

【到達目標】

1. 体験する　:様々な活動(手法)を体験する中で、グループ活動におけるコミュニケーションの重要性やコミュニケーション能力を高めるための実際の手法を体験する。
2. 理解する　:グループ活動による「学び」や「育ち」、「創出」などのメカニズムの理解とファシリテーターとしての考え方(理論)についての理解を深める。
3. やる気になる:新たなヒト(教師や仲間)や新たなコト(考え方や手法)との出会いを通じて、体験活動を指導するモチベーションを高める。

【講習の概要】

学級経営、体験学習、部活動等学校での様々なグループ活動の機会は、子どもたちの学びや育ちの絶好の機会を提供してくれます。そのためには、日頃から学級や集団の中に「開かれたコミュニケーション」とそれを担保する集団規範を保つ学級や集団づくりが欠かせません。

本講習では、子供たちの学びや育ちにおけるコミュニケーションの意味、そのメカニズム、コミュニケーションや規範づくりの方法、それを進める(ファシリテーション)際のポイントについて、構成的グループエンカウンター、プロジェクトアドベンチャー、ラボラトリー・メソッドに基づくグループワーク等の手法の一端を自ら体験しつつ、学びを深めます。

【講義】コミュニケーションの力を理解しよう！(理論編)
グループ活動の場をつくり、指導する際に役立つ考え方やポイントについて理解します。

【実習】「笑顔あふれるクラスづくりに役立つ手法の体験:室内編・野外編」
以下の手法を体験しながら、お互いの気づきや学びを整理し、分かち合い、学びを深めていきます。
構成的グループエンカウンター
徳地アドベンチャープログラム(TAP)
学校グループワークトレーニング

【評価の方法・評価基準】

評価の方法:　筆記試験

評価基準　:合　格:グループ活動におけるコミュニケーションの重要性や実際の手法について理解し、それぞれの現場で実際に活用するための考え方を持つことができる。
不合格:上記以外

【テキスト・参考文献】

当日にテキスト(資料)を配布予定。

参考文献:「エンカウンターで学級が変わる　小学校編－グループ体験を生かした楽しい学級づくり」 国分康孝、岡田弘(著)、
「クラスのちからを生かす」「クラスの人間関係がぐ～んとよくなる楽しい活動集」プロジェクトアドベンチャージャパン(著)、
「改訂　学校グループワーク・トレーニング」 日本学校 GWT 研究会(著)坂野公信 (監修)

【受講者への伝達事項】

野外活動に適した服装(長袖・長ズボン、運動靴、帽子、汗拭きタオル)、防寒着、防虫スプレー、雨具(上下セパレートタイプのものが良い)、着替え、懐中電灯、常備薬(本所から投薬はできません)、水筒、マイカップ、宿泊に必要な用品(お風呂場は石鹸のみ)、筆記用具

※携帯電話は、ソフトバンクが一部圏外ですのでご注意ください。